

みんてつキッズ Station

名鉄でんしゃまつり

きんてつ鉄道まつり で

「『私とみんてつ』小学生新聞コンクール」を紹介

今年もまもなく「『私とみんてつ』小学生新聞コンクール」がスタートする。

日本民営鉄道協会では、5月26日(土)に舞木検査場で開催された「第6回名鉄でんしゃまつり」、5月26日(土)・27日(日)に塩浜検修車庫で開催された「10周年きんてつ鉄道まつり2012 in 塩浜」のイベント会場内に「『私とみんてつ』小学生新聞コンクール」のコーナーを開設。多くの来場者に、新聞コンクールの紹介を行った。

「『私とみんてつ』小学生新聞コンクール」は「新聞づくり」を通じ、子どもたちに鉄道への関心と理解を深めてもらうことを目的に、全国小学校社会科研究協議会の後援を得て2007年から毎年、開催している。

回を重ねるごとに、総合学習や国語などの授業、夏休みの自由研究や宿題に活用する学校が増えており、ポスターなどで新聞コンクールの開催を知った児童が自発的に参加するケースも増えている。

昨年の新聞コンクールには、全国40都道府県から494校が参加。応募作品数も5616点に上った。

今年も7月1日から応募作品の受付を開始する。期間は9月30日までで、12月中旬には個人賞、学校賞などの受賞作品を決定する予定だ。

「第6回名鉄でんしゃまつり」「10周年きんてつ鉄道まつり2012 in 塩浜」は、ともに毎年恒例となっている鉄道イベントで、イベント会場内に設置したコーナーには、第5回を数えた昨年の新聞コンクール受賞作品を展示するとともに、「第5回『私とみんてつ』小学生新聞コンクール作品集」や「鉄道しり隊! しらべ隊!」など資料パンフレットを多数用意、大勢の親子連れで賑わった。

日本民営鉄道協会では、同コーナーで受賞作品にじかに触れて興味をもった一人でも多くの子どもたちが、今年の「第6回『私とみんてつ』小学生新聞コンクール」に応募してくれることを、大いに期待している。

第6回名鉄でんしゃまつり

(舞木検査場・愛知県岡崎市舞木町)
5月26日(土)



天気に恵まれ、大勢の家族連れで賑わった名鉄でんしゃまつり。新聞コンクールのコーナーにも多くの見学者が訪れた。

10周年きんてつ 鉄道まつり2012 in 塩浜

(塩浜検修車庫・三重県四日市市柳町)
5月26日(土)・27日(日) (作品展示コーナーは27日(日)に開設)



きんてつ鉄道まつりは2日間にわたって開催。塩浜検修車庫での開催10周年を迎え、さまざまなイベントが繰り広げられた。



第5回の最優秀作品賞「メープル新聞」



会場には受賞作品を掲載した「作品集」も用意。